

旭川医科大学基金 令和5年度 活動報告書



目次

学長ご挨拶	2
令和5年度実績報告	2, 3
令和5年度支援事業報告	4
感謝の集い	5
記念事業について	6
芳名録	7



▶ 学長ご挨拶



旭川医科大学学長
西川 祐司

いつも本学をご支援いただき、ありがとうございます。おかげさまで、本学は昨年11月に開学50周年を迎えることができました。50周年を期に本学としての理念を再確認し、「旭川医科大学は、豊かな自然環境の中で真摯な教育及び研究活動を行い、医学・看護学の発展に尽くすとともに、地域及び国際社会における保健・医療・福祉の向上に貢献する。」と決めました。この新しい理念を全教職員・学生と共有し、北海道が抱える地域医療問題を解決するとともに、日本有数のレベルの高い医科大学を目指すため、教育と研究を重視し、我が国の今後の医療を担う学生たちに「生きた教育」を行えるよう精進いたします。

昨今、本学を含めた国立大学および国立大学病院は物価高騰、光熱水費増、人件費増、働き方改革への対応などの外的要因により財政的な苦境に陥っております。現在、本学でも財務改善のために最大限努力しておりますが、皆様からのご支援が以前にも増して必要な状況です。皆様からいただいたご寄付は、学生の学修環境改善や留学支援、留学生支援、研究活動支援、本学病院の環境改善など、さまざまな面において有効に使わせていただきます。なお、昨年の50周年基金で計画しておりました学生食堂のリニューアルは来年度中に着工する予定です。

人口減少、少子高齢化が急激に進むとともに、社会情勢が激変する困難な時代ですが、私たちは、地域の皆様に信頼され、誇りに思っていただけ旭川医科大学を目指して全力で取り組みます。皆様方におかれましては、本学のこれからの歩みに期待していただき、今後とも本学基金へのご協力をよろしくお願いいたします。



▶ 令和5年度 実績報告

● 令和5年度 収入

寄附受入総額	685件	73,135,712円
前年度からの繰り越し		86,512,429円
利息		760円
合計(A)		159,648,901円

● 令和5年度 支出

支援事業		
● 研究活動助成事業 (令和4年度繰越)	21件	1,339,162円
● 地域医療支援事業	1件	808,720円
● 学部学生海外 留学助成事業	4件	400,000円
● 卒業生に対する 奨学資金貸与事業	1件	1,200,000円
事務費		1,558,117円
合計(B)		5,305,999円

年度末 基金残高(A-B) ……154,342,902円

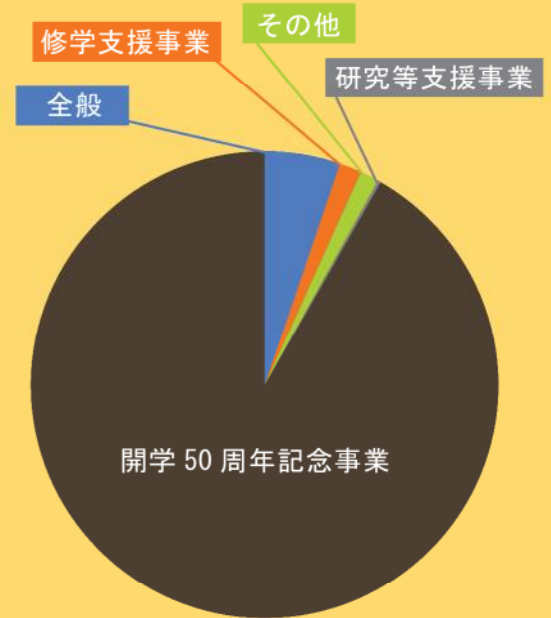
※うち8,355万円は開学50周年記念事業として令和7年度に使わせていただきます。

▶ 令和5年度 実績報告

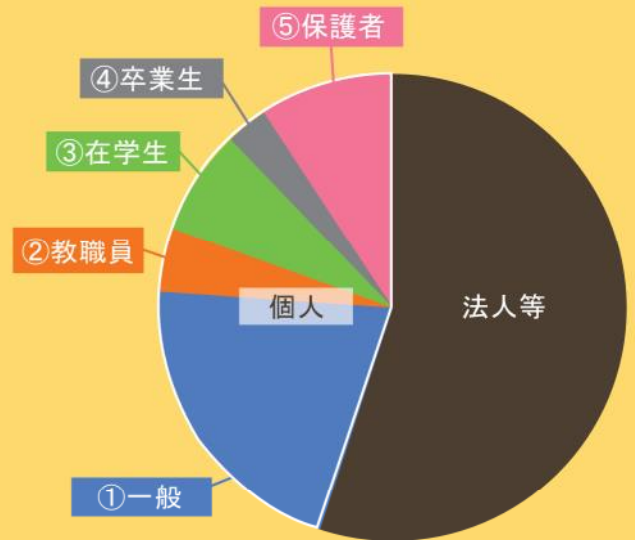


● 令和5年度旭川医科大学基金への寄附内訳

● 寄附目的別		
全般	63件	3,489,000円
修学支援事業	23件	938,000円
研究等支援事業	1件	50,000円
その他	2件	799,712円
開学50周年記念事業	596件	67,859,000円



● 寄附者属性別		
法人等	159件	50,818,000円
個人	526件	22,317,712円
①一般	33件	3,049,000円
②教職員	381件	8,828,000円
③在学生	3件	889,712円
④卒業生	92件	9,108,000円
⑤保護者	17件	443,000円



▶ 令和5年度 支援事業報告

● 学部学生海外留学助成事業

令和5年度は海外留学支援事業として以下の4名の留学を支援しました。

- ドイツ・アーヘン工科大学 約3週間
医学科6年（当時）の伊藤 貴理さん、佐藤進之介さん
- 米国・スタンフォード大学とカリフォルニア大学サンフランシスコ校 約2週間
医学科5年（当時） 飯田 葵さん
- フィリピン・Cebu International Academyに語学留学 約2週間
医学科5年（当時） 寺木 ももさん



アーヘン工科大学病院心臓外科の皆様と

それぞれの詳しい内容は、本学ウェブサイト内「国際交流」のページで紹介させていただいています。ぜひ一度お読みいただきたい、感謝と希望に満ちた留学報告となっています。留学は学生達の視野を大きく広げました。外国で経験を積み自国の医療に貢献したいと志すきっかけ、国際的に活躍し日本と世界の医療に貢献する人材を志すきっかけ、この先の医師人生をどう歩んでいくかについての指標となるなど、それぞれに大変貴重で大きな得難い経験となりました。

ご寄附により学部学生海外留学助成制度をご支援くださった皆様、学生達の留学を支えてくださった皆様に心より感謝申し上げます。

留学体験談一覧

HOME > 教育／学生生活／就職 >
国際交流 > 留学体験談（目次）



<https://www.asahikawa-med.ac.jp/campus/international/mokuji/>

● 地域医療支援事業

地域医療支援事業として、病院設備の充実を図るため新しく歩行器を設置いたしました。病院正面玄関の車いすと並べられており、日々患者さんにご利用いただいています。また昨年度に引き続いて古くなったロビーチェアの更新をいたしました。

今後も皆様からお寄せいただいたご寄附を病院設備の充実に活用させていただきます。



旭川医科大学基金「感謝の集い」を開催しました

令和6年11月30日に旭川医科大学基金の寄附者の皆様をお招きした「感謝の集い」を開催しました。寄附者の皆様には大学にお越しいただき、ひと時ではありますが、感謝の意をお伝えすることができました。西川学長からご支援へのお礼と大学の近況をお伝えし、古川理事から基金の報告を行いました。続いて、医学部6年時に基金の海外留学支援を受け、現在は研修医として本学に勤務する伊藤貴理医師から、ご支援へのお礼と海外留学報告が行われました。次いで、本国では医師として活躍し、現在は本学博士課程に留学中の苏曼さんからご支援の御礼と留学を決心するまでのストーリー、出身地の様子が紹介されました。日本語が得意ではないということでしたが、正装のいでたちと丁寧な日本語でお礼の言葉が伝えられました。その後は、ご参加いただいた寄附者の方々から今後の本学に期待すること、基金に期待することなどお言葉をいただき、大変有意義な時間となりました。短い時間でしたが、ご参加いただいた皆様ありがとうございました。来年以降も開催形式を検討しながら、お集まりいただける機会を設けられたらと思います。



● 称号件数

旭川医科大学基金創設以降にお贈りした会員の称号件数（累計）は下記のとおりです。

称号区分	寄付金額		個人	法人等
	個人	法人等		
特別栄誉会員	1,000万円以上	1億円以上	0	0
栄誉会員	500万円以上	1,000万円以上	1	1
特別貢献会員	100万円以上	500万円以上	26	1
貢献会員	50万円以上	300万円以上	15	3
賛助会員	10万円以上	50万円以上	231	105

会員の称号をお贈りした寄附者様のお名前を掲示した銘板を旭川医科大学病院レストラン「ななかまど」前の廊下に設置しています。なお、開学50周年記念基金へご寄附いただき、会員の称号をお贈りした寄附者様のお名前は開学50周年記念事業にて改修後の学生食堂付近の銘板に掲示させていただきます。

旭川医科大学基金 寄附者銘板									
特別栄誉会員 (個人: 1,000万円以上 / 法人: 1億円以上)									
栄誉会員 (個人: 500万円以上 / 法人: 1,000万円以上)									
特別貢献会員 (個人: 100万円以上 / 法人: 500万円以上)									
貢献会員 (個人: 50万円以上 / 法人: 300万円以上)									
賛助会員 (個人: 10万円以上 / 法人: 50万円以上)									



「旭川医科大学医学部看護学科 開設30周年記念事業」へのご支援のお願い



旭川医科大学開学50周年に続き、令和8年に旭川医科大学医学部看護学科が開設30周年を迎えます。開設25周年の令和3年から「旭川医科大学医学部看護学科開設30周年記念事業」を立ち上げ、これまでに多くの皆さまから温かいご支援を賜りましたこと、心より御礼を申し上げます。

開設30周年を迎えるにあたり、記念式典、シンポジウムの開催をはじめとした記念行事の計画を立てております。また、ホームページのリニューアル等、看護学科の活動をより広く知っていただくための広報活動を検討しております。

皆様におかれましては、この趣旨をご賢察のうえ、引き続き温かいご支援を賜りますよう切にお願い申し上げます。

開学50周年記念事業の進捗状況

旭川医科大学は令和5年11月5日に開学50周年を迎え、その記念事業として計画いたしました学生食堂をはじめとする福利施設等のリニューアルを、令和7年に着工できる見込みとなりました。令和4年12月に開設した「開学50周年記念基金」にはこれまでに8,355万円(662件)のご寄附をいただいております(令和6年3月31日時点)。多くの皆さまの温かいご支援に心より御礼申し上げます。



≡ クラウドファンディング・スタート ≡

大学ではさらなる教育・研究の活性化のために、様々な形での支援獲得が重要になってきております。本学では新たにクラウドファンディングの活用を開始することいたしましたので、ご紹介します。

このたび「旭川医科大学 × READYFOR」第1弾として、令和7年1月から3つの大学公認プロジェクトを開始します。

いずれも明るい未来を想像できるプロジェクトです。新しい支援の形として、ご利用いただけましたら幸いです。

肺がん早期診断へ向けた、
血液を用いる新たな診断法の開発



内科学講座 (消化器内科学分野)
講師・先進ゲノム地域医療講座
特任准教授 (兼務) 高橋 賢治

血液がん治療の地域格差を解消したい！
移植治療の環境整備にご支援を



旭川医科大学病院 内科 (血液)
講師 高橋 秀一郎

微生物から薬を創る！小児白血病の
薬のタネを探す、創薬研究の第一歩を



消化器先端医学講座
特任講師 小西 弘晃

旭川医科大学基金 令和5年度 寄附者芳名録

＜掲載期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日＞

これまで多くの皆様からのご賛同を賜り、多大なるご寄附をお寄せ頂きました。

ここに、そのご芳情に対しまして感謝を申し上げますとともに、芳名を掲載させていただきます。

【法人等】

1. 原則としてお振込の際の「寄附申込書」に記載されました企業・法人・団体等で掲載させていただきました。
2. ご芳名の掲載についてご了解いただいた法人等を掲載しております。
3. 掲載は原則として五十音順とし、代表者名及び敬称は省略させていただいております。

【個人】

1. 原則としてお振込の際の「寄附申込書」に記載されましたご芳名で掲載させていただきました。
2. ご芳名の掲載についてご了解いただいた方を掲載しております。
3. 掲載は原則として五十音順とし、敬称は省略させていただいております。

※開学50周年記念基金へご寄附いただいた寄附者様のご芳名は「開学50周年記念サイト」Web芳名録に掲載させていただいております。右記QRコードからご覧いただけます。



法人等

旭川暖房設備株式会社
株式会社アイシー・ラボ
豊富町

医療法人社団いずみ眼科
株式会社アスタリスク

医療法人社団おおき内科クリニック
グリーンパーク整形外科クリニック

個人

青木 謙次郎	朝井 裕一	鏡谷 武雄	岩田 早苗	岩森 秀樹
大石 芳彰	太田 國治	大場 克敏	大森 伸顕	小川 雅弘
奥村 利勝	上小倉 廣機	川村 祐一郎	小林 康彦	佐渡 正敏
清水 恵子	鈴木 義幸	高津戸 智	高原 幹	田中 佐織
田中文子	永澤 博幸	中野 敦	長峯 美穂	新堀 大介
新村 中	長谷川 裕見	平田 智広	町田 光司	松下 由惟
三浦 雅子	宮内 秀明	向山 新	森谷 満	
山口 菜緒	良永 明博	和田 英浩		

ほか、11名の方からご寄付いただきました。

旭川医科大学基金へのご寄付のお願い

旭川医科大学基金は、旭川医科大学における教育及び研究活動の充実を図るとともに、地域に根ざした医療・福祉のさらなる向上を目指すことを目的としています。

ご寄附の内容

1. 基金全般へのご寄附
2. 修学支援事業へのご寄附
3. 研究等支援事業へのご寄附
4. その他



旭川医科大学
Web サイトから
お申込みください。



基金へのお申込み方法

1. クレジットカード、
コンビニエンスストアでの払込
2. 郵便振替払込
3. 銀行振込
4. 大学窓口への直接払込

2025年1月
旭川医科大学ニュースレター

配信開始



ぜひメールアドレスの登録をお願いいたします。
<https://krs.bz/amu-el/m/new>

創刊号は、学長から皆さまへ、
今とこれからの旭川医科大学を語ります。

旭川医科大学総務課広報・社会連携係

〒078-8510

北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号

電話：0166-68-2118

メール：kikin@asahikawa-med.ac.jp

ウェブサイト：<https://www.asahikawa-med.ac.jp/index.html>